

傷を負い、失えば、癒えるか死すかと思っていた。(若い頃はね。
現実はより残酷で、もげたまま生きる虫のようにその身を持ったまま、
着飾り、化粧して、さも健康そうに振舞う、それが世の常か。

湾岸WIT

<http://www3.to/wanganwit>

ういつと東京本部

(ういつと東京新聞 21) <http://park10.wakwak.com/~wittokyo/>

そうやって人を騙すもまた風流かな。あと何年身をさらすか。 '04. 09. 14

ういつとは20周年、公演も30回目！！

ういつと第30回公演 「ンジャメナのサンマ」は、
9月23日～26日、地元江東区の門仲天井ホールにて行われます。
公演日時は、同封のチラシの通りです。

今回、20周年を祝うということで、
みんなで集えるひとときを持ってたらし、場を設けました。

「ういつとの20周年を祝う集い」

9月25日(土) マチネ終了後(16:00頃～)

門仲天井ホールにて

◎ ささやかですが、記念品を用意しています。

◎ 会費 = おまかせです。

差し入れ、ご祝儀など、ありましたら大歓迎でございます。



チケットのお求めは、

◀ネットバンクへの振り込みもできます▶

インターネットを使ってご予約お買い求めができます。

1) はじめに

<http://park10.wakwak.com/~wittokyo/yoyaku.html> より、
チケット予約フォームをクリックしてください。

2) このフォームで前売券(日付指定・1000円)
の予約ができます。(予約のみの場合は1200円)
中学生以下と障害者・介助者の方は、半額になります。
直接 tenkoda4@est.hi-ho.ne.jp にメールしてください。

3) 確認のメールを送りますので、ご確認の上、
公演前日までに下記の口座までお振込みください。
*手数料などはお客様負担でお願いします。

4) 受付で確認の上、チケットをお渡しします。

詳しくは、ういつとのサイトも
ごらんください。

<http://park10.wakwak.com/~wittokyo/>

ういつと東京本部

nikochan@ad.wakwak.com

【予告】GRANDSLUM20【予告】

毎度おなじみのクリスマスイベント、
「GRANDSLUM20」 今年も、
12月4日(土)5日(日)に行います。
場所は例年通り、豊洲文化センターです。
入場無料です。詳しくは次号で。
ういつとだけでなく、風月花32の歌も聴けるの
で、お楽しみに。

自分の職業を明らかにするのは、好きではない。できれば、隠しておきたい。

なぜ??なぜだろう??色が付くから??

美容院では、自分の仕事を聞かれても、テキトーにごまかす。

ばれた場合は「2度と行くまい」とまで思ってしまう。

(実際それで、行かなくなった美容院も、ある)

しかし、今回この話を書くのに、隠しているとまどろっこしいので、はっきり書こう。

これは、「夏期休業中」という期間に起こった出来事です。

平常の仕事とは違う仕事形態です。かえって、わかりにくい??

つまり、職場に行っても、教え子に会うことができない期間の出来事です。

で、自分の妹や両親に会いに出かけた。妹夫婦からは、「一言よけい」だ、

とまでは言われなかったが、「暴走している」と言われた。

両親の前の私を見て、だんなは「テンション高すぎ」と言っていた。「毎日、うるさい」とも言われている。

し、しらなかった。私って、テンション高いんだ。うるさいんだ。

だからよく、「元気いいね」って言われるんだ。

だって、気が付かないよ。ほとんどの友だちは、同業者だし、おでかけした全障研でも、会うのは同業者でしょ。高いテンションで、討議を交わしているでしょ。気が付かないよ。

そういえば、今年来た新採さんが、「学校どうですか?」と聞かれて、

「先生たち、朝からテンション高くて驚きました」と言っていたなあ……。

そうなんだよね。朝、教え子に会ったその瞬間から、高いテンションで接しないと、

こどもに押されちゃうんだよね。こどもは、すごいパワーを持っているから。

だから、私なんか朝弱いから、ぎりぎりのぎりぎりまでパワーをためて、

職場に向かう途中、誰かに会ったりして余分なパワーを使わないように十分注意して、

それで、パンツと高い状態で始めるんだよね。

まあ、芝居の練習の時の、「パン」みたいな感じですよ。

それに、ほら、声の小さい先生とか、元気がない先生って、なんか、いやでしょう?

っていうか、そう見られるのは、いやなんだよね。

だから、いきなり高いテンションで始められる習慣が付いちゃったのかも。

で、夏期休業中は、その必要もないから、パワーが余ってしまって、

まわりにご迷惑をおかけしていると、いうわけか。

そんな私も、ういっとの稽古場では、

けっこうおとなしいんだけど、なあ……。

そう思っているのは、私だけ??

(実は、話についていけない、だけかも)





青ゲバライナー

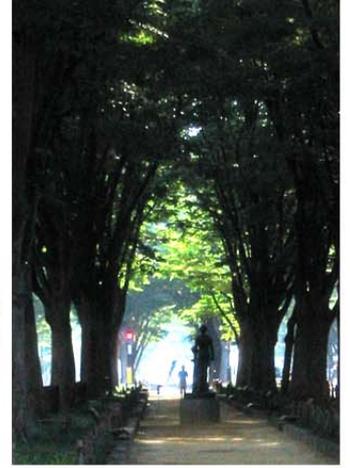
に乗って仙台へ！

新宿ー仙台 2900円の格安路線に飛びついた。新しい路線のようで、運転手が仙台で降ろすの初めてってことで、地元の客に降り場をきいてた。楽しませてもらった。

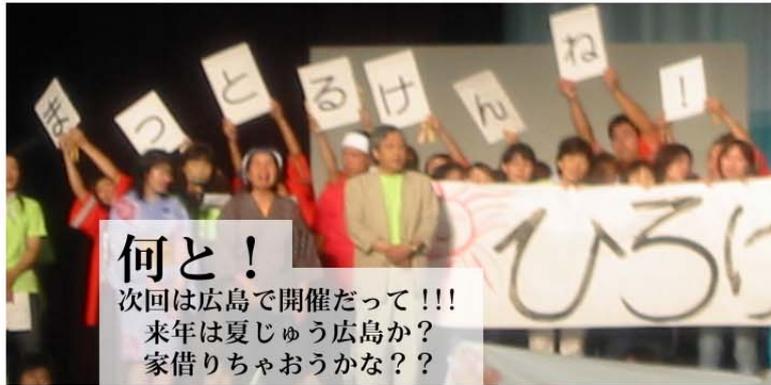
頑張れ！青ゲバライナー（正しくはあおばライナー）



全国保育合研 in 仙台



杜の都で、素敵な出会いは、
.....なかった。
牛タン定食でも食うか。



何と！

次回は広島で開催だって!!!
来年は夏じゅう広島か？
家借りちゃおうかな？



川のせせらぎを聞きながら、清き少年少女たちが送る、2泊3日のキャンプ生活。誰も知らない密かな愉しみ...

子ども会キャンプ

落ちてるパンツはさらしもの、これ、基本。
パジャマのズボンで川に入る、これ、最強。



←班の旗だ。



土から顔が生えている.....

岩国

今回初めて
足を伸ばして
みました。

からくり時計
鶴飼音頭が
流れてくる。

すると
鶴飼の
人形が
現れて..

ここが名所の錦帯橋。

向こうには基地も見える??

その足で市民球場へ...
憎き讀賣と、試合は延長12回、
日付も変わる死闘!!

翌々日、「カーブと市民球場はみんなの宝物」という集まりに出してきました。

ネットで偶然見つけ、ちょうど宿の近くだったので顔を出したのですが、日本の戦後を代表する文化の一つであり、私も長年親しんできたプロ野球の世界が大きく揺れる現在、「カーブと市民球場にそろそろ恩返しする時ではないか」という思いにあらためて気づいた私です。

12回裏2死満塁・バッター倉、

サヨナラの瞬間 →→

毎度おなじみ、ピクニック...

公演の写真も、ちょっとは載せないかね。

SAMBA CARNIVAL

7/16-18 神楽坂 die pratze

応援と言ったら、タオルまわし?

勤きののろいうしの店員を責める
ネコ店長。この後肉鍋で煮てしまう。

ぶたくんをお持ち帰りして、
食ってしまうキヨロ。

やつば、野球だよね。

以上、卒業生、153トン。

くわしくは公演の記録のページを見てね!

<http://park10.wakwak.com/~wittokyo/> 「SAMBA CARNIVAL」をクリック!

みなさんこんばんは、しなやかしなちゃんです。

この新聞を読み慣れた方ならきっと、
「プロ野球の合併問題について、しなちゃんならどう斬るだろう？
恐らく次号があるならメイン記事はそれだろうな」
という期待もあったかな？と思います。

——と、真ん中に絶好球がくると、
なかなか書けない状況だったりもするものです。
そうしてる間に考えてることがすごい量になって、
さらに書きづらくなってしまふし。
(そりゃそうでしょう。この間の悪さ・あきらめの悪さがなかったら、
今ここでこんな風には過ごしてないって！)

しかしやはり、その時だからこそ、
書けること・書き遺しておくべきことってのは、あります。
なので、あんまり細かくでなくて、ざっと大づかみに、
気がついたことについて簡単に書き記すに留めておきます。

今回の日本プロ野球のいわゆる合併問題について、法律的専門
用語的な厳密さで殺菌しない状態の、市井の野球ファンのオヤジ
の一人としての切り口・表記で、超大ざっぱに要約すると、

・パ・リーグの近鉄とオリックスの球団が合併する方向で経営者側
は発表し、動き出した。

(赤字が年間40億とか、でも細かい内訳は明らかにされてないとか、
身売りを検討したが相手が見つからなかったとか、ライブドアが買おう
としたのにシカトかよ！とか、いろいろ書いてると終わんないの
で、
その辺はそれぞれで調べてくるように。‘。’)

・さらに、もう1球団合併して1リーグに！
という思惑・構想もあらわになった。

・ファンはそれでは困るので、球団が残るように運動を始めた。
署名とか集会とか。

・選手会(選手の労働組合)も自分たちの立場で合併には反対
し、
さらに(彼らなりに)ファンの気持ちや野球界の将来も考えた上で
(少なくともそのポーズは示してはいる)、運動を進めてきた。

・この間いくつもの団体が立ち上がり、署名やデモがあり、どれが何
やらわけわからんが、(ファン・選手会間も含めて)とこどこで協
力し合いながら運動が広がっていった。

むにやむにやむにや・・・ナベツネ？あぁ、そんなバカもいたな
・・・むにやむにや(ry

・それでも合併は当事者同士→オーナー会議→全体としても決め

られていき、このまま強行必至という状況となり、選手会はストライ
キを覚悟して(あり得ることを公言して)、経営者側とギリギリまで話
し合いが持たれ、ひとまず第2の合併には釘を打ち付けて、先週の
ストは回避されたが、近鉄オリックスの合併は覆せそうになく、
今後はまだわからない……

あぁ、事実を客観的に書くなんで無理だ。
さらに言えばそういうものの書き方捉え方は俺は苦手だし、胡散臭
いとも思ってる。選手会でも経営者でもないわけだから、細かいと
こまでは実は知らない(マスコミ情報+周りのファンの世論ぐらいしか)
わけだし。

要は自分が感じてる・気になってることを書いていけばいいのか。
君も参考にしまえ。

まず、※

**「経営者の勝手に、
チームが合併するなんてことが許されていいのか？」**

赤字云々とか言ってるが、まずそれは本来問われるべきことだ。
しかもその理由についてさえ、説明責任を果たす前に「手続き上は
問題ない。そういうルールに決まってる。選手会が口を挟む筋合い
の問題じゃない」という態度。

市場原理ですべてを語るのは好きではないが、それでも、そのような
姿勢の企業あるいは業界が、生き残る資格があるのだろうか？

※多くのプロ野球ファンは、野球そのものもそうだけど、自分の好き
な球団を(チームカラーや地域性も含めての部分も大きいと思うが)
応援してきた。

**ファン・選手・球団・地域も含めてだけど、
そのチームのアイデンティティってのはどうなるよ？**
「来年からはここと一緒になるけど、引き続き、応援してね♡」
・・・ふざけるな！！

「廣嶋カープは、来年から讀賣ジャイアンツと合併します」
と言われて耐えられるか？

裁判所の判断では、
選手会が出した合併STOPの仮処分は却下された。

現行の決まりでは、**選手会と話し合わずとも、**

合併は決められるということになっているので、

それは仕方ない、否定できないということか。

「ルールには従え」それで行けば

「合併はもう決まりなんだ、選手会うざい、お前ら違法ストだ」

とオーナー側が勝ち誇っていいのか？

(実際にはストはやってないけど、

ストを抑止する圧力にはなってるよね)

**むしろ今後、そのルール自体が、
理に適わぬものとして変えられるべきものである。**

今回の合併が止められなかったとしても、

そのことこの首根っこは離さずにつかんでおかなければ。

ファンも選手会も。

※「選手会は(世間的には高給なのにもかかわらず)
自分たちの待遇を守るためにストをやろうとしている」
という論調が、平然と振り撒かれている。

自分たちの待遇のためなら、運動の要求項目としても、合併の是非よりも、その後の雇用保障・労働条件に重点が置かれるはずである。

だが今回のストに関しては、選手会側は自分たちの労働条件を第一にしているわけではない。

だから上記のような論調は明確な誤りであり、知らない人間が陥りやすい安直な落とし穴であり、卑劣な(ありがちな)プロパガンダである。

こういう物言いが平然とまかり通る状況はおかしい。

そのまま許しておいてはいけない。

«これは、例を挙げると、「保育園の民営化・民間委託に反対するのは、公立の保育士が自分の雇用を守るためにやっていることだ(だから保護者は踊らされるな)」というのとよく似ている。

公務員である公立＝この場合は公設公営の保育士は、保育園が民間の手に渡ろうと、雇用と言う意味では、別に何も困らないのである。少し考えれば簡単にわかることである。

権力や体制の側からの、運動の分断を狙ったこういうトラップは、時代や状況にかかわらず大なり小なりあるものだが、ファンや保護者や国民・住民は、そういう一見もつもらしい安直な中傷に踊らされないよう、気をつけたいものである。

もちろん、だからと言って、

組合のいいなりになれと言う意味でも全くないが。»

世の中の多くの

「プロ野球にそこまで思い入れはない。

そりゃあるってのは知ってるけど」って人たちは、

「そっちはまだいいじゃんよ、ウチなんかもっと大変なんだから」

と冷やかに捉えていないだろうか？

確かにそういった(もちろん労働の問題にかぎらず)理不尽なことが蔓延しているのは野球の世界に限ったことではない。

日本じゅうそういうことだらけだ。

しかし、だからと言って、それでいいのか???

自分の知らない・直接関わりのない、そういう業界・テーマに対して、そういう冷淡な、場合によっては鞭を打ち塩を擦り込むような態度をそれぞれがすることで、1つ1つの、それらすべてのおかしな動き・理不尽なことを野放しにし、助長させているんじゃないか。

そして結局自分自身の首も絞めてるんじゃないか。

«「子ども」というわかりやすく共通しやすいテーマの中で活動している、運動に関わる人たちの中でさえ、そういう「自分さえよければ→目をつぶる・縮小均衡へ向かう」悪しき風潮が蔓延している。

それに異を唱え、問い質し、その姿勢が思いっきり他の幹部に嫌われて(?)～そりゃあ煙たいよね～、私は地域の保育園団体の会長を追われることになった。その辺の話も、いずれしないとだが、大幅に紙面を割くことになると思うので、次回に＝といておいてそのまんまだったの多いが、何とか載せたいと思う»

ほらもう、野球の話にほとんど入る前に紙面が埋まってしまった！

だが読者の●割を占める、運動に関わる(本当は生きてる人全員が自分の生活の場面で、運動とも政治とも無関係ではいられないのだが)皆さん、

今回のプロ野球の問題は、知っての通り日本とその住民が抱えている様々な問題の縮図であり、

このさばき方・進み方が今後のわが国を左右する、

それぐらい大きく・象徴的な問題です。

これからの企業の、経営者の、組合の、労働者の、住民の、ユーザーの、あり方・反省点など、

いろいろ参考にもなると思います。

「野球は有名だからあんなに注目されて支持されていいわよねえ…」で済ますだけでなく。

私は、プロ野球全体と言うよりはカープファンってこともあり、

今回も特に何ってほど動けたわけじゃないけど、でも、

たとえ止めるのは無理だとしても、

「今回の合併は間違いである」 ことには変わりはないと思っている。



&カープファンなりに、今まで楽しませてもらい、育ててもらった恩返しじゃないけど、カープと市民球場の未来を案じて、いろいろ考え、提言していくチームに参加することにしました。

(遠くのファンなので、こういう形で関わっていくぐらいしかなかかなか難しいのかもしれない)

カープと市民球場はみんなの宝物

<http://olive.zero.ad.jp/tanuki/takara/>

今年の広島行きの写真は、公演終わったらアップしますね。

(トップページ <http://park10.wakwak.com/~wittokyo/> より、「カープ観戦記録2004」へどうぞ。

たかが野球。
されど、...